

# グレン教授の西スラヴの言語と文化を巡る連続講義

2015.3.27 Fri. 18:00-20:00

使用言語  
ポーランド語  
(日本語通訳有り)


## 現代中欧における エスニックアイデンティティの生成 —シロンスクを題材に

Powstawanie tożsamości etnicznej we współczesnej  
Europie Środkowej- przykład Śląska.

会場

駐日ポーランド共和国大使館  
東京都目黒区三田 2-13-5



後援：ポーランド広報文化センター  ポーランド広報文化センター  
NIPON POLSKIE TOWARZYSTWO

※要予約※

参加希望者は3月20日までにEメールでご連絡ください。  
jaroslaw.waczynski@msz.gov.pl

2015.3.29 Sun. 13:30-15:00

使用言語  
英語  
(通訳はありません)

## 近縁のエスニック集団の 境界におけるアイデンティティ： ポーランド・チェコ・スロヴァキア 三角地帯のケース

Identity at the Borders of Closely-Related Ethnic Groups  
- the Case in the Polish - Czech - Slovak Triangle.

会場

北海道大学スラヴ・ユーラシア研究センター小会議室  
札幌市北区北9条西7丁目



講演者

Prof. Dr hab. Zbigniew Gren  
(University of Warsaw)

ズビグニェフ・グレン氏は、ワルシャワ大学および  
ポーランド学士院スラヴ学研究所に所属する言語学  
者。主に西スラヴ諸語研究でポーランドを代表する  
スラヴ学者の一人で、特にシロンスク地方の言語状  
況の研究で名高い。

現在ワルシャワ大学ポーランド学部長を務めている。

●主催：北海道大学スラヴ・ユーラシア研究センター

●お問い合わせ

北海道大学スラヴ・ユーラシア研究センター  
野町 (E-Mail : mnomachi@slav.hokudai.ac.jp)

▼本講演会は北海道大学の「新規大学間交流促進事業」に基づいて行われます。

